

シラバス参照

お気に入りシラバス > シラバス参照

科目ナンバリングについて
こちらを参照してください。
講義コード
0044005-46
授業科目名
English Writing [M(4)]
授業科目名(英字)
English Writing [M(4)]
時間割
前期 金曜日 1校時 マルチメディア実習室
対象年次及び学年
1年次
担当教員
長井 克己
ナンバリングコード・水準
B2
ナンバリングコード・分野
ENG
ナンバリングコード・ディプロマ・ポリシー(DP)
abx
ナンバリングコード・提供部局
G

ナンバリングコード・対象学生
1
ナンバリングコード・特定プログラムとの対応
N
ナンバリングコード・授業形態
Ex
ナンバリングコード・単位数
1
関連授業科目
主題科目 領域 経済・社会・文化
履修推奨科目
Academic English I / II
学習時間
授業90分×15回 + 自学自習 (準備学習15時間 + 事後学習15時間)
授業の概要
幅広いコミュニケーション能力は、香川大学の全学生がその習得を求められるスキルのひとつです。この授業では、1年次の授業 (Communicative English I/II) で身につけた「英語を用いてコミュニケーションを行うための基礎的な能力」を更に向上させます。
授業の目的
この授業は英語コミュニケーション能力の中で特にライティング能力の育成に重点を置きます。15回の授業を通して受講生の英語でのライティング能力を向上させることを目的とします。
到達目標
<p>1. 医療に関するテーマについて、翻訳サイトをコピーするのではなく、ワードプロセッサのスペルチェック・文法チェック・類義語辞典等のツールと、ネットのコロケーション・フレーズ検索を利用して、自分だけの英語を書くことができる。</p> <p>2. 自分の意見について、とにかく英語で3分程度は話し続けることができる。</p> <p>1～2は共通教育スタンダードの「課題解決のための汎用的スキル」と「広範な人文・社会・自然に関する知識」に対応する。</p>
成績評価の方法
<p>(1) 3-minute speech on newspaper articles(20%)</p> <p>(2) Writing about newspaper articles (20% , AI/翻訳サイトのコピーは0点)</p> <p>(3) Exam 1 (30%) and Exam 2 (30%)</p> <p>examsは教科書の録音がある部分の空所補充30問、持込一切不可。</p>

成績評価の基準

成績の評価は、100点をもって満点とし、秀、優、良及び可を合格とする。各評価基準は次のとおりとする。

秀（90点以上100点まで）到達目標を極めて高い水準で達成している。

優（80点以上90点未満）到達目標を高い水準で達成している。

良（70点以上80点未満）到達目標を標準的な水準で達成している。

可（60点以上70点未満）到達目標を最低限の水準で達成している。

不可（60点未満）到達目標を達成していない。

ただし、必要と認める場合は、合格、了及び不合格の評語を用いることができる。その場合の評価基準は次のとおりとする。

合格又は了 到達目標を達成している。

不合格 到達目標を達成していない。

授業計画並びに授業及び学習の方法

【授業の方法】

(1) Speech on newspaper articles

第1週に配付した新聞記事について、担当者が2分程度の英語スピーチを行う。

第1週に決定する担当者は、新聞記事についてのハンドアウト(「学籍番号(23M999).pdf」)を moodle の授業用ページにある「発表用ハンドアウト提出」へ、前日正午までに提出。

ハンドアウトはA4縦、白黒1ページ、10MB以内。見本を第1週に配付。念のため原稿を印刷して持っておくこと。

(2) Q&A + writing practice

新聞記事について、全員が自分の意見を英語で書き、テキストファイル(23M999.txt)を moodle の課題提出場所へ提出（その場で全員のファイルを連結して読み、議論します。提出するテキストファイルは、1行目は改行のみ、2行目には名前ではなく学籍番号を記入、3行目も改行、課題本文を4行目から書いてください）。スペルチェックやシソラス、文字コード(UTF-8)については、下記リンク参照。

(3) 教科書を用いた Shadowing / Role-play 演習

【授業計画】（全て看護学科棟2階のマルチメディア実習室で行います。Laptop不要。）

wk 1 (4/12): newsの切り抜きを読む、教科書 part 1 全部

wk 2 (4/19): part 2 ch 1-2, news 1

wk 3 (4/26): ch 3-4, news 2

wk 4 (5/10): ch 5-6, news 3

wk 5 (5/17): ch 7-8, news 4

wk 6 (5/24): ch 9-10, news 5

wk 7 (5/31): ch 11, news 6

wk 8 (6/7): tutorial, mid-term exam 1

wk 9 (6/14): ch 12-13, news 7

wk 10 (6/21): ch 14-15, news 8

wk 11 (6/28): ch 16-17, news 9

wk 12 (7/5): ch 18-19, news 10

wk 13 (7/12): ch 20-21, news 11

wk 14 (7/19): tutorial, mid-term exam 2

wk 15 (7/26): ch 22-23

【授業外学習に関するアドバイス】

教科書と新聞記事を熟読し、試験範囲について知らない語彙がないようにしておくこと。

教科書・参考書等

正しく診断するための診療英会話・ナツメ社・978-4816358142・(2016)

毎週の題材とする新聞記事は1回目に配付。

オフィスアワー

授業時に教員と相談の上、日時を決定して下さい。

履修上の注意・担当教員からのメッセージ

教科書 Part 1 は易しすぎるので授業では扱いませんが、未知の語句は抜き出して覚えること。

Part 2 部分は録音部分を繰り返し聞き、同時に発音して練習すること。

個人情報を扱う業務用端末では、ChatGPT、Google翻訳、DeePLなどのツールが使えない。それでも何とか英語を書けるようになること。

基本的に、担当教員は英語で授業を行います（文法や単語等の説明を除く）。

参照ホームページ

毎週の課題提出と発表用ハンドアウト提出

(moodle "English Writing M4 (nagai) [M(4)] 2024")

<https://kadai-moodle.kagawa-u.ac.jp/course/view.php?id=16621>

ウェブ上で辞書を引く

<https://www.ed.kagawa-u.ac.jp/nagai/dic.htm>

スペルチェック・文法チェック・シソラスを用いながら、テキストファイルを作成

<https://www.ed.kagawa-u.ac.jp/nagai/wordTxt.htm>

医学部キャンパスでの無線LAN接続

<https://www.med.kagawa-u.ac.jp/kanri/student.html>

メールアドレス

配付資料参照

教員の実務経験との関連